



Web ページ番号

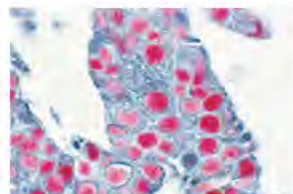
805



## 免疫組織染色用キットの定番

### VECTASTAIN ABC キット

アビジンとビオチン標識酵素を含み、免疫組織化学染色用に最適な複合体を形成するよう、特別に調製されたキットです。用いる一次抗体の免疫動物種に基づいてキットの種類を選択します。



腫瘍組織の二重染色像

(左) p53, VECTASTAIN ABC-AP Kit, Vector Red AP substrate (赤), Pan-Cytokeratin, VECTASTAIN Elite ABC Kit, Vector 5G HRP substrate (青/グレー)

2019年から  
新パッケージ

製品外観

Elite キットは ABC キットを改良したもので、感度が高く (約 5 倍)、低バックグラウンドです。

[メーカー: VEC]

シリーズ名	酵素	ビオチン標識二次抗体の種類		商品コード	包装	価格 (¥)
		特異性	免疫動物			
Elite Standard Kit <sup>*3</sup>	HRP	—	—	PK-6100	1 kit	41,000
Elite R.T.U. Standard Kit <sup>*2*3</sup>		—	—	PK-7100	50 ml	33,000
Elite Mouse IgG Kit		Mouse IgG (H+L)	ウマ	PK-6102	1 kit	67,000
Elite Rabbit IgG Kit		Rabbit IgG (H+L)	ヤギ	PK-6101	1 kit	67,000
Elite Rat IgG Kit		Rat IgG (H+L)	ウサギ	PK-6104	1 kit	67,000
Elite Universal Kit		Mouse/Rabbit IgG (H+L)	ウマ	PK-6200	1 kit	71,000
R.T.U. Elite Universal Kit <sup>*2</sup>		Mouse/Rabbit IgG (H+L)	ウマ	PK-7200	1 kit	41,000
ABC Standard Kit <sup>*3</sup>		—	—	PK-4000	1 kit	38,000
ABC Mouse IgG Kit		Mouse IgG (H+L)	ウマ	PK-4002	1 kit	63,000
ABC Rabbit IgG Kit		Rabbit IgG (H+L)	ヤギ	PK-4001	1 kit	63,000
ABC Standard Kit <sup>*3</sup>	AP	—	—	AK-5000	1 kit	38,000
ABC Rabbit IgG Kit		Rabbit IgG (H+L)	ヤギ	AK-5001	1 kit	63,000

キット内容: アビジン DH<sup>\*1</sup>, ビオチン標識酵素, ビオチン標識二次抗体, ブロッキング用正常血清

\*1 アビジン DH は VECTASTAIN ABC キット用に特別に調製された製品です。単品では販売していません。

\*2 R.T.U. タイプは、あらかじめ各試薬が混合・希釈済みです。

\*3 各 Standard キットにはビオチン標識二次抗体とブロッキング用正常血清が含まれていません。使用目的に合ったものを別途ご用意下さい。



Web ページ番号

5412



## マウス組織をマウス抗体で染色

### VECTOR M.O.M. Immunodetection Kit

マウス一次抗体で、マウス組織上の目的の抗原を特異的に染色できる ABC キットです。

- 特別なブロッキング試薬により、内在性マウス Ig のバックグラウンド染色を抑えます。
- 凍結切片とパラフィン包埋切片の両方に使用できます。
- ノックアウトマウスにおけるタンパク質発現の確認にも有用です。

[メーカー: VEC]

タイプ	酵素/蛍光	商品コード	包装	価格 (¥)
Basic	検出用試薬を含まない	BMK-2202	1 kit	46,000
Peroxidase	HRP	PK-2200	1 kit	52,000
Fluorescein	FITC	FMK-2201	1 kit	57,000

\* キットで約 125~250 枚の切片を染色することが可能です。

\* キットに基質は含まれていません。別途ご用意下さい。



## 免疫組織化学染色技術の発展とともに歩んだ歴史

アビジンとビオチンの極めて強い結合は不可逆的です。アビジンには四つのビオチン結合部位があります。一方、酵素を含むほとんどのタンパク質は、数分子のビオチンと結合させることができます。これらの特性によって、アビジンとビオチン標識酵素の間には、巨大分子複合体 (ABC) が形成されます。

VECTOR 社のアビジンの OD280 nm/260 nm 比は 1.6~1.9 で、非常に高い特異的結合性を示します。核酸の混入が示唆される他の市販品とは明らかに異なっていたため、「アビジン D」(Avidin Distinct) と名付けられました。

VECTOR 社の VECTASTAIN ABC Kit は 1980 年に発売されました。当初は BAS (Biotin Avidin System) 法として売り出しましたが、なかなか普及しませんでした。そこで語順を変えて ABC (Avidin Biotin Complex) 法と改名したところ市場に浸透し始め、そして現在に至っています。

品質・感度の良さが認められ、応用範囲が広く、免疫動物を問わず抗体があれば使えるため、試薬史上に残る大ヒット製品となりました。使用文献 60,000 報以上の実績があります。

フナコシニュース初掲載: No.23 (1988年3月1日号)

